

子どもの遊びと手の労働研究会 第48回 全国大会のご案内

オンライン

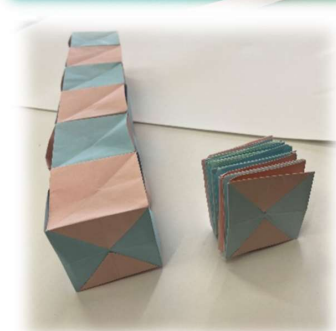
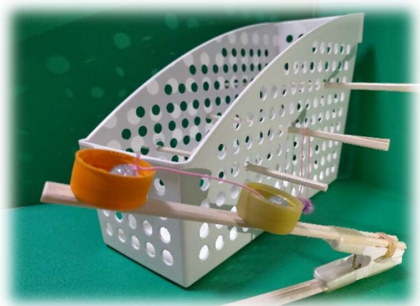
全体会

2022年8月1日～
12時からオンデマンド配信

実技講座
分科会

2022年8月7日（日）
10:00-12:00 分科会
13:00-14:30 実技講座

子どもを生き生きとさせる 遊びやものづくりの実践から学ぼう！



実技講座では写真のような教材が作れます。

大会参加費：1000 円です。
申し込み方法は、裏面を参照してください。

基調提案：「未来をつくる子どもの主体的な学び」山本剛大（成蹊小学校）

分科会（実践と交流の場）

教育実践や子どもたちの様子を話し合います。
遊び・生活、ものづくり、障がい児教育、地域
での活動などのテーマに分かれて話します。
オンラインでの実施となります。

実技講座（4つのものづくり）

実際につくって学ぶものづくりの場です。
オンラインで作り方を説明します。遊び方や
アレンジなどを交流しましょう。

手労研は、1973年に発足した市民団体です。子どもの遊びと手の労働研究会が正式名称です。子どものあそび、手仕事やものづくりを子どもの生活をベースにしながら、幼児から青年まで数多くの実践と研究を重ねてきました。50年続けて毎月発行の会報は550号を超えています。

主催：子どもの遊びと手の労働研究会
〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 千葉大学教育学部 鈴木隆司 研究室
電話 043-290-2580 t-suzuki@faculty.chiba-u.jp

全体会 基調提案を8月1日(月) 12時から、YouTube によるオンデマンドでの配信

基調提案と活動の重点については YouTube を使っていつでも好きな時間に視聴できるよう、動画を配信します。基調提案は会を代表する教育実践の紹介です。

基調提案 「未来をつくる子どもの主体的な学び」 山本 剛大(手労研常任委員・成蹊小学校教諭)

子どもたちが、自分自身の手で将来の社会を創造するために学ぶ姿を報告します。ものづくりの楽しさを通して、自分たちの学校や地域から世界の問題に取り組みます。20 分程度の配信です。

活動の重点 手労研事務局が担当 今年の手労研の活動について事務局からお話します。5 分程度の配信です。

分科会(実践と交流の場) 8月7日(日)10 時～12 時 Zoom によるオンライン開催

8 月 7 日 10 時から Zoom によるオンライン同期型での開催とします。ID やパスワードについてはお申し込みいただいた方にのみ、分科会ごとにお知らせいたします。資料等についても同時に配信します。(各分科会によって ID とパスワードが異なります。) 分科会ごとに実践報告とその検討、実践の交流を行います。

第 1 分科会 「遊び・生活・育ち」 今、そしてこれからの子どもの遊びと生活は…

子どもの日常・生活・遊びは、今、大きな変化の途中にあります。保育・教育現場からの報告を受けた上で、これからも大切にしたいもの・守っていききたいものをみんなで話し合しましょう。

第 2 分科会 「ものづくり・工作、生活科・総合」 生活科・総合、ものづくり・工作でこそ生きる子ども

コロナ禍で制限のある中での生活科・総合的学習、そしてものづくり・工作教育の工夫について、明日の授業に活かせるような知恵を出し合い、子どもの真の学びとなる活動を紹介・交流しましょう。

第 3 分科会 「特別支援教育」 自分たちがひらく今・将来

子どもの「自分をひからすもの」とは何でしょうか。目の前の子どもたちを見るとき、法則だけで割り切って見てはいけないものがあると痛感することがありませんか。そんな思いを、みなさんと討議していきましょう。

第 4 分科会 「地域」 くらす・つくる・つながる

コロナ禍の現在、人に会えない・話せないこともっているばかりでなく、日頃思っていることを交流しましょう。子どもたち、大人・高齢者に向けて、地域で活動している方が集います。

実技講座(4つのものづくり) 8月7日(日)13 時～14 時 30 分。Zoom によるオンライン開催

13 時から Zoom を使ってのオンライン実技講座を開催します。身近にあるものをつかってつくります。材料や道具は参加者の皆さんで用意していただきます。4 つのうちひとつを選んでください。申込者には講座毎の ID とパスワードをお知らせします。事前準備や用意するものなど詳細は ID 等とともにお知らせします。QR コードで紹介動画を見ることが出来ます。

実技講座 A: 講師 有附 祥吾 ビーズフックゲーム

発射台からビーズを発射し、割り箸に掛けた数を競います。くるくる回るビーズは、飛ばすだけでも楽しめます。



QR コードで紹介動画が見えます。

実技講座 B: 講師 和田 昂騎 のびのびキューブ

折り紙を使って、パタパタと伸びるおもちゃを一緒に作りましょう。先生方のネタにいかがでしょうか。



実技講座 C: 講師 平見 風 くるパタエレベーター

くるくるパタパタ回りながら、ゆっくりと下に降りていきます。重さを調整すると、降りていくスピードを変えられます。



実技講座 D: 講師 新谷 祐貴 折り紙くす玉

同じ形を 1、2、3 枚・・・と折っていき、合体させるとあら不思議。ステキなくす玉が出来上がります。枚数を変えて他の形にすることもできる楽しい折り紙を一緒にやってみませんか。



申し込みは→手労研ホームページ <https://terouken.jp> から

- ・申し込みは、ホームページに案内があります。案内にそって、必要事項を記入の上、お申し込み下さい。
- ・問い合わせはメールでお願いします。メールアドレス: terouken@gmail.com

受付開始: 5月6日(金)13 時 ~ 受付終了: 7月31日(日)18 時

